

一般質問で重大な事実が判明

9月議会

□「収賄の50万円を中山市長の陣営に渡した」(検察)

真相を市長は明らかにせよ

9月8日付けの新聞に、「旧弥栄町(現京丹後市)立病院の医療機器納入をめぐる、元同町長の有田光亨被告(58)〓京丹後市弥栄町、収賄罪などで公判中〓(中略)〓検察側は冒頭陳述の中で、有田被告が受け取った現金150万円のうち50万円を、04年5月にあった京丹後市長選で、初当選した中山泰市長の陣営に選挙資金として渡していたことを明らかにした。」と報道された。平林ちえみ市議は、この真相を明らかにするように求めました。

□日本共産党市会議員団は、市に事実を調査し、議会に報告するよう求めました。

検察側が「渡した」とはっきり陳述している問題を、市長は14日の議会のなかで、「確認したが、ないと聞いている」と答弁しました。「聞いている」ではなく、政治資金、選挙の収支報告等をつしかり調べればわかることであり、事実に基づいた報告をするべきです。議員団は、市長への申し入れもし、引き続き追及していきます。

平林ちえみ市会議員の一般質問

□保育所のクラス担任、43名も臨時職員

保育所の体制の問題で、退職職員に多くの保育士が含まれているが市長は、当面補充しないとします。それで保育に責任が持てるのかと追及する中で、補充する予定のないことや、クラス担任に43名もの臨時職員が含まれていることが明らかになりました。正職員と同じ仕事をしながら身分保障はありません。必要な補充を行うよう求めました。また、介護保険の改悪に対応し、市独自の減免制度を要求する中で、老健施設「ふくじゆ」が、1000万〜1500万円の減収となることもわかりました。

松田 せいけい市会議員の一般質問

□何でもありの行財政改革案を批判

市は「天変地異しい財政状況」の理由を、三位一体改革により交付税が減少傾向にあること以上に、合併前年の財政運営について重大な問題があったことを指摘し、市民の前にこのことを明らかにし、反省することが「改革」の出発点だと指摘し、市が人材派遣会社をつくるなど、何でもありの行財政改革案を批判しました。

森 まさる市会議員の一般質問

□セクハラ不法行為は、民事訴訟へ

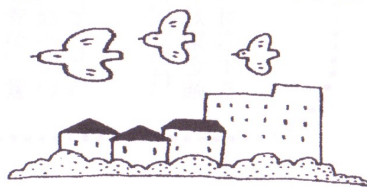
強制わいせつ容疑については、嫌疑なしではなく、物証が十分でないこととで不起訴となりましたが、市民は全くの白とは思っていません。セクハラ不法行為は、明らかであり、今後民事訴訟での対応へと舞台を移すこととなりました。

★日本共産党市会議員団ニュース速報

詳しくは後日ニュースでお知らせします。

日本共産党、9議席守る
前回33万票上回る 比例で492万票獲得

総選挙



日本共産党 2005年9月16日発行
市会議員団ニュース
Tel 62-1159